

# 家計簿通信

編集・発行/  
広島県生活協同組合連合会  
くらし・消費者委員会  
〒730-0012  
広島市中区上八丁堀8番23号  
林業ビル4F  
TEL082-502-3850 FAX082-502-3860  
E-mail:kenren.h@proof.ocn.ne.jp

## 知って得する！ もどった高額療養費は234,000円

2005年家計簿モニター初提出分の集計ができました。悪戦苦闘で記帳された方の声もいただきました。家計簿記帳はライフプランの基礎になる家計の記録であるとともに、特に提出していただいた数値は集計して社会発信していますので、ある程度のルールを設けさせていただいている。趣旨をご理解いただき、1年間よろしくお願ひします。

さて、今回、モニター（60歳代）に“高額療養費”的支給を受けられた方がありました（7ページ「その他の収入」※5）。これは、一ヶ月に支払った医療費が高額になったとき払った額の一部（高額療養費算定基準（表3）を超えた額）が後日支給される健康保険の制度です。委員会では今回はこの体験をもとに、“高額療養費”について考えてみました。

### 1. Tさんの事例

病気とは無縁で45年間勤務した夫（65歳）ですが、昨年4月に退職して国民健康保険への加入手続きも済ませ、まもなく受けた人間ドックの後、再検査通知を受けました。胃にポリープがあることがわかり、10月に5日間入院（10/27-10/31）し局所麻酔術で切除しました。しかし11月には再入院して胃の1/3を切除。術後の経過はまずまずです。

支払った医療費は、次のとあります。

通院 10月（検査等）30,890円

入院 10月（5日間）42,670円

入院 11月（16日間 表1のE）324,680円

のちに領収書・印鑑・通帳を持参の上、町役場の住民課（国民健康保険取り扱い窓口）で手続きすると、11月入院分について1/31付けで234,004円振り込まれました（表2）。11月入院の実質負担は90,676円（=324,680円-234,004円）で大変助かりました。

（確定申告の医療費控除は、補填された金額を除いて申告しました。）

診療費請求書 兼 領収書（表1）

2005年 11月29日発行  
科・病棟 外科・手術  
請求期間 2005.11.8~2005.11.31 費用割合 30%  
患者名前 口口 T夫 様

診療 点数(点)	請求明細(円)
基本診療料	一部負担金(B) 314,370
指導 料	負担金(C) 10,140
投薬 料	合計 費用割合
注射 料	自費 費用割合
理学・手術 料	合計 費用割合
検査 料	大手術等
画像診断 料	電気使用料等(D)
理学療法 料	備考
入院 料	床賃料(E)
計 (A)	324,680
	(内消費税)

振込通知書（表2）

下記のとおり口座振替の  
手続きをとりましたので、  
通知します。

振込日 平成17年1月31日

銀行名・支店名	OAC 銀行 A8 支店
口座番号	普通 0123456
振込金額	234,004円 (F)
摘要	国民健康保険高額療養費 診療月 11月 T夫
支店番号	54321 担当課 住民課

### 表3) 高額療養費の支給要件：

- ① 同一医療機関で同一月に支払った額が高額療養費算定基準額（表4）を超えた場合に、超えた分が支給。（入院と外来は合算しない）
- ② 同一世帯で同一月に21,000円以上支払った人が2人以上いるときは、それらを合算。
- ③ 療養があった月以前12カ月以内に既に3回以上高額療養費が支給されているときは、（表4）の多次回数該当を超えた分が支給。
- ④ 血友病患者などの長期疾病療養受給者は、10,000円を超えた場合は超えた分が支給（現物支給）。

表4 高額療養費算定基準額

区分	70歳未満(3割負担)	
	原則	多数回該当
一般	72,300+ (総医療費—241,000) × 1%	40,200円
上位所得者	139,800+ (総医療費—466,000) × 1%	77,700円
低所得者	35,400円	24,600円

\* 70歳以上の方は、自治体窓口 (or 健康保険証発行元) にお問い合わせください。

\* 総医療費 = 10割の医療費

$$= (\text{表1のB}) \div 3 \times 10$$

$$= 1,047,900$$

$$[= (\text{表1のA}) \times 10]$$

※ 上位所得者：標準報酬月額56万円以上

※ 低所得者：市町村民税の非課税者or 免除者

## 2. 計算してみると……

表3「高額療養費の支給要件」①を計算すると、

$$\boxed{\text{超えた部分}} = \boxed{\text{支払った額}(\text{※1}) - \text{高額療養費算定基準}(\text{※2})}$$

$$= 314,370 - 80,369 = 234,001 = \boxed{\text{支給見込み額}}$$

(解説) (※1) 支払った額 = 食費・差額ベッド等保険診療外費用を除く額 = (表1のB)

$$(※2) \text{高額療養費算定基準額} = (\text{表4の網掛け部分}) = 72,300 + (\text{総医療費} - 241,000) \times 1\% \\ = 72,300 + (1,047,910 - 241,000) \times 1\% = 80,369$$

上記はあくまでも「支給見込み額」で、最終的には審査支払機関が医療機関から回ってきたレセプトをエックした後に確定されるため、試算額と戻ってくる額が必ずしも同じとは限らないのですが、今回は、たまたま通知書(表2のF)とほぼ一致しました。

というわけで、Tさんの11月入院費用の実質負担額は、1ページの事例文どおり約9万円になりました。

(端数には誤差があります)。

$$\boxed{\text{実質負担額}} = \boxed{(\text{表1のB}) - \text{支給額} + (\text{C食費} + \text{D電気代} + \text{E差額ベッド等})}$$

$$= 314,370 - 234,001 + (10,140 + 170) = \boxed{90,679\text{円}}$$



家族・健康が一番!

## 3. 学んだこと

普通の人なら1ヶ月  
72,300円を超えた医療費は  
手続きで戻ってくる可能性  
あり！

詳細は、自分で自治体の  
窓口、社会保険事務所、健  
康保険組合などに問い合わせ  
せる。

「健康はお金では  
買えないお宝」。自信過剰は大  
敵。規則正しい食生活・生活習慣、  
早期発見・早期治療が大切。

### 任意の医療保険、高額は不要！

☆ Tさんの場合、書類上100万円を超える医療費がかかっており、コマーシャルなどで「入院したらこんなにもかかる」とやっているとあります。でもほんとうはその3割分が自己負担で、しかも手続きすることで234,000円の支給があり、実質負担は約9万円（1日あたり約6,000円弱）でした。極端な話、たとえ（70歳未満の人に）保険内診療でひと月1,000万円（10割）の医療費がかかったとしても実質自己負担は、算定基準額の約17万円（= 72,300 + (1000万 - 241,000) × 1%）と食費・差額ベッド・雜費等とを加えた額で、超えた額は手続きすることで戻ってくるのです（ただし、あくまで「見込み額」）。

☆ 入院時の衣類・身の回り品・家族の外食などの支出や肉体的・精神的苦痛などの負担はあるけど、万が一の医療保険本来の姿として日額15,000円は備えすぎと思いました。

（現に、高額療養費支給と民間の医療保険給付でT家の家計はプラスになりました。）

### 目より情報

☆ 3割負担分（E）が支払えない場合、自治体や健康保険組合などによっては、貸付制度等が利用できる場合があります。

☆ 「高額療養費の支給要件②」：たとえば、夫が怪我で入院して（食費などを除く）保険適用分の3割負担が50,000円（≥21,000円）、妻は内科に通院し同じ月に20,000円（≤21,000円）負担した場合、高額療養費の対象にはなりません。しかし、妻の内科通院に伴う院外処方を合算することができるので、薬代が2,300円以上あれば高額療養費の対象に。また同一の人が同一の病院で二つの診療科（内科入院と整形外科入院）にかかった場合も合算できるようです



# かけいほのこえ



## 1年間がんばりましょう

家計簿モニターになって3年目。

途中、何度もくじけそうになり、〆切ギリギリになんとか提出したこともありました。

- ・完全でなくても、割り切る
- ・わからないことに、こだわらない。
- ・毎月送付される『家計簿通信』の皆さんのがんばりなど楽しみにして 励みにする。

このように書くとすごくいい加減に思えますが、何より続けることに意味があるんじゃないかな、と思います。

1年後の図書カードを楽しみに皆さんがんばりましょう！！

(41歳)

## 様式のちがいに戸惑い

自分が今までつけてきた家計簿とかなり違うので計上費目等の変更をするのに大変だった。また、お金の動きが激しい月だったので追いうちをかけて数字の迷宮に入ってしまって、非常に疲れてしまった。

しかし、苦労した甲斐あってか、何となくこの家計簿の趣旨がみえてきた気がする。

(34歳)

## 家計簿モニターに応募した動機

光熱費、電話代、電化製品、衣類等を購入した時の支払etcで口座からの引き落としが多いのに管理しきれないのでモニターに応募しました。

月によって収入に差があるので、今まであまり考えず買い物をしていました。もう少し計画的に生活したいと思っています。

(41歳)

## はじめての家計簿モニター

「費目わけの考え方」の表とレシートのにらめっここの毎日でした。

今迄は自分流の書き方をしたり突然止めてしまったり…。これって毎日のコツコツが大切なんですね。

1年間頑張って提出できる様、自分との戦いです。よろしくお願ひ致します。

(43歳)

## ライフスタイルの変化

他生協で1度家計簿調査に参加しました。少しやり方が違うようなので、とまどっています。

(説明なしで) いきなり家計簿が届き、びっくりしました。1年間続くようがんばります。

昨年3月夫が早期退職し、家計の収入支出がすっかり変わってしまいました。今月は新車購入、夫の再就職と、また少し事情が変わりそうです。

(50歳)

## 保険の見直しで暮らしあ心

生協で行っている保障の相談を利用して、保険の見直しをしました。わが家は必要な保障額が不足していたため、新たに保険に加入して保険料がUPしました。負担が大きくなりますが、これで保障額が確保されたし将来にわたりこれ以上保険料は上がらないと思うと安心です

(33歳)

## 便利さと引きかえに自己管理を！

田舎暮らしの私の楽しみはパソコンでのお買物です。パソコンの画面でしか見ることができないので、実物を見るまでドキドキです。今のところ失敗はありません。定価の半額で買えたり、流行のスイーツを自宅で味わえたり、カードで支払うとポイントがたまり…と、いいことばかりです。でも、今のこの時世、パソコン、クレジットカードと犯罪が多発しているので、便利もいいけど防犯対策もしっかりしないといけないですね。

(33歳)

## 税・社会保険料の実感

結婚2年目です。1年目のはじめはまだ生協に加入していなかった為、市販の家計簿をつけていました。それには非消費支出の給与天引きの支出まで書く欄はなく、手取り金額しか頭に入っていました。

今回から給与明細をみながら全部書いていますので、年金や税金をいくら払っているか実感でき、又後に見返す時にも良いと思いました。食費も細かい品目別に分けられるので、反省材料や把握するのが簡単です。

今は地元にあり、親の援助や私の収入もあるのですが、5月に出産、10月以降は転勤の可能性も

あり、専業主婦になつたりよその地へ行つたら赤字の可能性もあるので、家計簿をつけながら節約する良い奥さんでありたいです。

(34歳)

### 予防接種代は高い！

いちばん下の子だけ、インフルエンザの予防接種をしましたが夫と子供3人がかかってしまい、かなりの出費に。私が倒れては大変と、気力でがんばり、なんとかうつらずにすみました。でも予防接種代は、子供3人だけでも約1万5千円かかるらしいので、たぶん来年も受けないだろうなあ…。前のように学校で集団接種してくれないかなあ。

(34歳)

### レシート表示の混在

とってもかわいい図書カード、どうもありがとうございました！使うのがもったいないですね。今年から「消費税（外税）」の欄が、削除されているのは当然だと思いますが、まだ、店舗によってはレシートが従来の外税方式で表示されているところがあり、記入するのに困りました。

(35歳)

### 食材のかたより

今まで食品ごとに記入したことがなかったので、同じ食品を使いすぎている（旬の野菜は別）のに気がつかなかっただけど、我が家は、魚は、鮭を使う事が多いことがわかり気をつけて買い物をしようと思いました。それから食品の値段も少しづつ頭に入るようになったので買い物が楽しくなりました。

(36歳)

### NHK受信料におもう

NHKの受信料を拒否している人がたくさんいると新聞で読んだ！うちも拒否すればよかったですと後悔。社会保険料や税金もそうだけど上手に使ってもらわないと困る！

(38歳)

### 目標は繰上返済資金を貯めること

昨年もなんとか1年間モニターを続けてこられました。今年もまたがんばってみようと思います。よろしくお願ひします。

今年の目標は「住宅ローンの繰上げ返済の資金をつくる」です。金利が上がる前に1回でも（100万円単位）返済したいな…。家計のムダを見直して、少しでも貯めていきたいです。子どもが小学生のうちにがんばってみたいです。

(38歳)

### 昨年の収入

昨年の源泉徴収票をもらいました。

夫が60万円私が40万円のdownでした。収入が減っても支出は減らない我が家では、軽いめまいがしました。これから子どもにお金がかかるというのに…。世間では明るいきざし…と言いますが、我家には、まだまだ春は遠いようです。

(39歳)

### 貯めながら返す

12月末にファイナンシャルプランナーの高橋さんにお金の運用についてアドバイスをしてもらいました。

中高生になったときの教育資金に備えて月々5万円ずつと天引きで財形貯蓄をすること、年に1回繰り上げ返済することで5年先には住宅ローンを完済、子ども2人がそれぞれ中高生1年になるまでに完済できることがわかりました。ローンをかけるときには30年計画をしていたものがうまくいくとトータル12年で完済予定です。

教育費をしっかりためなきや！と固く思っています。

(39歳)

### 手数料を検討して

生協の商品は支所で受け取っていますが、天候の悪い時に、商品を取りに行く時は「ちょっとしないかな」と思うことがあります。そういう時に、個別配送にしとけばよかったかなと思ったりするけど手数料のことを考えると…。一番いいのは近所の方と一緒にするのがいいのだけれど、ご近所さんと仲良くないという人も中にはいると思います。手数料のことを検討してみて下さい。

(39歳)

### 雑感

前年の年末調整では所得税が-37,523だったのに、今年は-5,668。配偶者特別控除がなくなったら3万円以上も違うの！？と、びっくりてしまいました。3万円稼ごうと思ったらパートの私は何日働かなくてはいけないんでしょう…？

NHKの受信料も年払いで14,919円！もともとテレビはあまり観ませんが、子供が教育テレビの幼児番組を卒業してからはNHKはほとんど観なくなりました。なのにこんなに支払わなくてはいけないなんて…！！ぐやしいから「義経」観てます。

(39歳)

## おすすめはCOOP共済「ジュニア18」

12月末に息子が入院手術をしたため、1月上旬に診断書を病院でもらい、給付手続きをしました。

簡保の学資保険からは、入院給付金しか出ませんでした。（手術内容によっては手術給付金が出ないとのことで審査には時間がかかりました）

生協の「ジュニア18」からは（診断書はコピー可）9日間の入院だったので、1日目から9日分給付金があり（簡保は4日目以降の5日分）5万円の手術給付金もありました。おかげで、入院手術代は給付金でまかなう事ができて助かりました。

子供はいつ何があこるかわかりません。お守りがわりに加入した「ジュニア18」に何度もお世話になっています。18才以下の子供さんをお持ちの方におすすめです！請求手続きの簡単さと担当者の優しさは、他社に優っていますから！！

（40歳）

## 自転車の盗難

小6の息子の自転車が盗難に遭いました。鍵をかけ忘れていたのですが…友達のマンションの駐輪場に止めていた30分の間になくなりました。

本人もショックでしたが、買って1年も経ってなかっただし長く使えるようにちょっといい自転車を買っていたので私もショックでした。でも、息子は数日後、学校の休みの日に駅や駐輪所をいろいろさがしまわり、みつけてきました。盗難にあった近くのマンションの駐輪場にあったそうで鍵もかけてありました。よくみつけたと思いますが、届け出ていた警察にまで「置き間違えたのですか？」と聞かれるほど、堂々と止めてあって世の中こんな近くで悪い人がいるものだと驚きました。息子も少しのスキでも狙われるということを学習したようです。昔はカギなんかかけなくてもとられなかつたのになあと時代の変化に寂しさも感じました。

（40歳）

## 食費の内訳記帳

今年から食費の内訳も頑張って記入することにした。今月は買い置きをした米の割合が多いがパンやめんの比率もかなり多い。

魚貝類は肉に比べかなり少なくもっと魚を食べないといけない。

野菜は頂きものが多かったので、出費を抑えられた。菓子はこんなに購入しているとは思わなかった。また酒・飲料もう少し抑えよう。

給食費は1日200円と安いように思うが1ヶ月5人分となるとかなりの金額となる。

食費を細かく記入して数字で見ているととてもわかりやすい。

（41歳）

## 100kmマラソンにエントリー

6月の、しまなみ海道100kmマラソンに、早々とエントリーしてしまった。なんとか完走をめざして、がんばりたい…。（エントリー代17,000円也）

（43歳）

## 年末調整

年末調整で、初めて所得税の戻りがありませんでした。配偶者特別控除がなくなったせいでどうか？

（44歳）

## 受験シーズン到来

受験シーズンとなり、わが家の中3の娘も先日、私立高校を受験した。無事合格となり、入学手続き8万円を入金した。

（そのため今月は教育費が高くなっている）

私立に行くか公立に行くかで、今後3年間の家計がかなり左右される。是非とも3月の公立高校の受験に合格してもらいたいものである。

（44歳）

## 初めての合計

結婚して初めて支出の合計をしました。

今まで、記述だけはしていました。恐ろしくて合計していませんでした。3月で退職（妻）するので家計の見直しを迫られています。

（49歳）

## 同窓会・クラス会

昨年夏の同窓会に続きクラス会のため、九州へ帰省しました。

30年ぶりの顔がまぶしかった！！

子育ても一段落してそれぞれが立派な生き方に胸を張って近況報告。

二次会、三次会は男性が支払ってくれて、「里帰りしたら連絡を」と、アドレスを交換。

あれ以来同級生から時々、メールが届いている…。広島に出張してきた同級生と食事し、市内観光し、まるで青春ドラマそのまま…。今年は今迄にない経験をしています。

（49歳）

お詫びと訂正) 202号 1面本文4行目に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

誤: 「年間180万円を超える消費税」 ⇒  
正: 「年間18万円を超える消費税」

## 老 親

老親3人の介護生活が続く。以前は、母がよく小遣いをくれていたがこの頃は管理ができなくなり、私の経済的負担が増す。

親の財産をどう管理したか後日問われそうで使えない。  
(53歳)

## 介護保険について

介護保険の見直しについての学習会に参加した。介護保険料を20才から徴収する案がでていること。特養などの施設に入所のお年寄から住居費を徴収する案など弱者に負担を強いいる内容にゾッとした。国の政策として社会保障の確定しているスウェーデンとは違い、負担を国民に強いいる日本の政府の冷たさに高齢社会をむかえる私達の未来は前途多難です。国民すべてが安心して老いることのできる社会システムを知恵を出しあい構築していかなくてはと思います。  
(57歳)

## 生協家計簿は我が家の大切な宝

図書カードありがとうございました。

生協家計簿も4冊目に入りました。振り返ってみると、3年間のいろいろな事がありました。子供達と一緒に生活していた時代の事や社会情勢、諸物価等々、私にとっては日記帳でもあります。10冊位呑むと頑張って我が家の大切な資料としてつけ続け保存したいと思っています。

(62歳)

## Q & A

Q. ペットにかかる費用は、今月は「その他」へ記帳しましたが、どの費目が適切でしょうか？

A. 教養・娯楽費に記帳してください。

## '05年1月分 家計簿集計表

### 〈世帯主の職種〉

広島県生活協同組合連合会

	全 体	20歳代	30歳前半	30歳後半	40歳前半	40歳後半	50歳代	60歳以上
公 務 員	38	0	3	9	12	5	9	0
会 社 員	169	6	19	34	50	28	30	2
そ の 他	20	0	1	6	2	6	4	1
無 職	17	0	0	0	1	0	1	15
合 計	244	6	23	49	65	39	44	18

	全 体	20歳代	30歳前半	30歳後半	40歳前半	40歳後半	50歳代	60歳以上
調査世帯数	244	6	23	49	65	39	44	18
世帯主平均年齢	44.5	27.5	32.8	37.0	41.9	47.1	53.0	68.7
平均家族数	3.9	3.2	4.1	4.1	4.2	4.0	3.7	2.6

### 〈今月の食費(実平均)〉

	全 体	20歳代	30歳代 前 半	30歳代 後 半	40歳代 前 半	40歳代 後 半	50歳代	60歳以上
〈 食 費 〉	64,875	62,694	48,020	52,943	68,042	68,372	76,628	54,994
1. 主 食	7,560	7,962	4,317	5,354	8,263	8,522	9,550	5,370
2. 副食・調味料(計)	32,689	32,996	24,304	25,299	31,648	35,659	40,260	29,989
3. 嗜好品(計)	12,172	12,423	10,495	10,712	11,924	13,025	13,841	10,992
4. 外食関係(計)	12,454	9,313	8,904	11,578	16,207	11,166	12,977	8,643
平均家族数	3.8	4	3.9	4	4.2	4.1	3.6	2.4
食費内訳記入者	135	1	7	23	33	24	31	16
総 数	244	6	23	49	65	39	44	18

## 〈収入〉

		全 体	20歳代	30歳代 前 半	30歳代 後 半	40歳代 前 半	40歳代 後 半	50歳代	60歳以上
収 入 合 計	本年 前年 対比	526,579 536,833 98.1%	362,954 332,283 109.2%	525,292 517,724 101.5%	553,301 529,730 104.4%	547,197 517,749 105.7%	504,076 582,257 86.6%	617,854 747,428 82.7%	261,206 209,085 124.9%
給 料	夫	364,442 364,966 99.9%	221,648 230,072 96.3%	331,939 341,883 97.1%	348,699 349,573 99.7%	423,244 415,003 102.0%	382,753 422,251 90.6%	433,461 429,873 100.8%	75,697 57,371 131.9%
	妻	54,268 42,907 126.5%	130,139 31,954 407.3%	22,391 16,631 134.6%	63,165 45,919 137.6%	50,870 36,879 137.9%	32,321 32,713 98.8%	92,294 99,937 92.4%	12,361 12,361 100.0%
賞 与	夫	33,236 41,735 79.6%	0 0 0	90,370 90,728 99.6%	39,325 75,276 52.2%	46,965 33,105 141.9%	26,962 39,152 68.9%	0 0 0	0 0 0
	妻	10,878 5,764 188.7%	0 0 0	23,804 9,257 257.1%	36,036 10,144 355.3%	923 0 0	0 7,635 0.0%	6,386 8,097 78.9%	0 0 0
年 金	夫	1,893 1,664 113.7%	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	25,658 23,578 108.8%
	妻	1,383 663 208.6%	0 0 0	0 0 0	5,409 0 0	0 0 0	0 0 0	833 1,021 81.6%	1,992 7,352 27.1%
自家営業	夫	5,896 4,841 121.8%	0 0 0	18,303 0 0	10,204 0 0	0 0 0	3,528 0 0	8,636 24,167 35.7%	0 0 0
	妻	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0
家賃地代収入	本年 前年 対比	832 1,254 66.3%	0 0 0	0 0 0	0 2,000 15.4%	308 0 0	0 0 0	3,182 4,167 76.4%	2,389 2,433 98.2%
パート・アルバイト 収 入	夫	1,386 1,781 77.8%	833 1,500 55.6%	1,645 1,014 162.2%	0 0 0	231 4,179 5.5%	0 1,087 0.0%	6,370 0 0	0 5,575 0.0%
	妻	20,287 20,172 100.6%	9,833 0 0	8,645 6,454 133.9%	17,436 19,528 89.3%	18,384 17,977 102.3%	35,734 40,211 88.9%	26,383 24,017 109.9%	4,914 1,259 390.2%
同居の家族よりの収入	本年 前年 対比	3,161 2,647 119.4%	0 0 0	3,478 6,854 50.8%	856 1,875 45.6%	1,308 63 2059.6%	5,728 0 0	4,159 6,111 68.1%	8,778 8,558 102.6%
その他の収入	本年 前年 対比	28,917 48,439 59.7%	500 23,185 2.2%	24,716 44,904 55.0%	32,172 27,415 117.4%	**1 4,964 8,543 58.1%	**3 17,050 39,207 43.5%	**4 36,150 150,040 24.1%	**5 129,418 90,598 142.8%

※1／親より(33万) ※2／電気(4,453円) ※3／児童扶養手当(4.1万), 児童扶養手当(4.1万円) ※4／災害見舞金(37万), 雇用保険(25万), 入院手術給付金(15万)  
 ※5／高額療養費(23万), 私的年金(28万), 企業年金(83万), 台風被害弁償金(10万)

## 〈非消費支出〉

		全 体	20歳代	30歳代 前 半	30歳代 後 半	40歳代 前 半	40歳代 後 半	50歳代	60歳以上
非消費支出合計	本年 前年 対比	121,299 111,459 108.8%	86,043 71,092 121.0%	93,899 85,674 93.6%	123,206 117,644 102.7%	120,851 133,330 86.3%	115,007 152,692 109.6%	167,294 152,692 66.874	65,683 66,874 98.2%
1. 税 金	本年 前年 対比	7,611 -7,551 -6,655	11,854 -23,826 -23,826	2,477 -21,479 -21,479	142 -891 -891	5,917 6,164 219.6%	13,536 4,566 294.7%	13,454 5,391 224.1%	12,084 5,391 224.1%
2. 社会保障費	本年 前年 対比	109,980 110,804 99.3%	54,917 50,612 108.5%	86,733 96,238 74.9%	118,859 119,109 94.3%	112,283 136,219 71.9%	97,959 121.4%	151,968 125,130 121.4%	48,965 52,259 93.7%
社会保険	本年 前年 対比	55,686 50,949 109.3%	37,998 33,173 114.5%	55,628 51,602 107.8%	54,385 48,900 111.2%	60,716 53,272 114.0%	52,511 58,267 90.1%	66,521 61,614 108.0%	27,430 16,050 170.9%
	私的保険	54,294 59,854 90.7%	16,919 17,439 97.0%	31,104 64,266 48.4%	**6 64,474 47,358 136.1%	51,587 65,837 78.3%	45,447 77,952 58.3%	**7 85,447 63,516 134.5%	21,535 36,209 59.5%
3. その他非消費支出	本年 前年 対比	3,708 3,086 120.2%	19,272 20,448 94.2%	4,689 2,856 164.2%	4,205 2,202 190.9%	2,651 1,645 161.1%	3,512 1,194 294.2%	1,873 5,452 34.4%	4,633 3,620 128.0%

※アミカケ部分は小計です。

※6／個人年金年払(27万), 生命保険(41万) ※7／生命保険年払(38万・35万), 個人年金保険(35万)

## 〈消費支出〉

		全 体	20歳代	30歳代 前 半	30歳代 後 半	40歳代 前 半	40歳代 後 半	50歳代	60歳以上	
消費支出計		本年 前年 比	420,805 439,835 95.7%	259,550 243,519 106.6%	327,515 325,772 100.5%	414,604 409,622 101.2%	394,882 471,752 83.7%	415,699 518,781 80.1%	540,594 525,634 102.8%	422,493 313,454 134.8%
食 費	本年 前年 比	62,253 58,987 105.5%	41,819 39,715 105.3%	52,728 45,544 115.8%	55,599 50,484 110.1%	64,749 60,854 106.4%	68,601 69,592 98.6%	72,349 69,950 103.4%	51,910 59,362 87.4%	
住 居 費	本年 前年 比	89,542 119,321 75.0%	52,738 54,425 96.9%	100,834 95,153 106.0%	111,746 134,383 83.2%	97,658 186,319 52.4%	90,984 119,808 75.9%	67,690 47,022 144.0%	47,918 47,766 100.3%	
家賃・地代	本年 前年 比	68,321 101,229 67.5%	49,059 48,965 100.2%	85,650 82,610 103.7%	*11 92,269 113,136 81.6%	80,492 169,362 47.5%	66,483 101,992 65.2%	40,425 32,421 124.7%	15,632 13,571 115.2%	
住居費その他	本年 前年 比	21,221 18,093 117.3%	3,679 5,459 67.4%	*8 15,184 12,543 121.1%	*12 19,478 21,247 91.7%	*16 17,165 16,957 101.2%	*20 24,501 17,816 137.5%	*24 27,265 14,600 186.7%	32,286 34,194 94.4%	
水道・光熱費	本年 前年 比	20,490 19,871 103.1%	16,722 14,124 118.4%	17,709 18,334 96.6%	16,776 16,478 101.8%	20,698 18,997 109.0%	19,886 22,033 90.3%	25,140 24,661 101.9%	24,597 23,326 105.4%	
被 服 費	本年 前年 比	20,080 17,928 112.0%	11,110 20,760 53.5%	15,397 13,612 113.1%	16,311 18,478 88.3%	19,250 16,993 113.3%	*21 24,111 18,947 127.3%	*25 29,568 22,513 131.3%	10,389 13,171 78.9%	
保健医療費	本年 前年 比	9,541 12,550 76.0%	2,741 2,450 111.9%	7,631 17,290 44.1%	7,701 14,990 51.4%	*17 11,111 6,092 182.4%	11,091 18,700 59.3%	8,469 10,631 79.7%	12,858 12,804 100.4%	
理容衛生費	本年 前年 比	9,335 8,240 113.3%	8,272 7,869 105.1%	*9 12,697 7,848 161.8%	*13 9,554 6,561 145.6%	8,834 8,709 101.4%	7,041 7,128 98.8%	10,847 11,788 92.0%	7,882 8,345 94.4%	
交 際 費	本年 前年 比	28,563 29,321 97.4%	6,234 1,770 352.2%	10,096 15,794 63.9%	18,102 20,757 87.2%	20,950 28,508 73.5%	*22 20,831 34,423 60.5%	52,115 38,712 134.6%	*30 74,755 60,272 124.0%	
交通通信費	本年 前年 比	20,844 19,374 107.6%	25,427 15,601 163.0%	18,135 16,626 109.1%	21,752 18,867 115.3%	17,817 16,798 106.1%	20,342 22,603 90.0%	24,817 22,605 109.8%	22,614 21,203 106.7%	
交 通	本年 前年 比	7,195 7,285 98.8%	5,400 1,340 403.0%	4,138 3,892 106.3%	8,339 6,382 130.7%	5,781 5,408 106.9%	5,770 10,645 54.2%	8,956 8,844 101.3%	12,478 12,873 96.9%	
通 信	本年 前年 比	13,649 12,089 112.9%	20,027 14,261 140.4%	*10 13,997 12,734 109.9%	13,413 12,485 107.4%	12,036 11,390 105.7%	14,572 11,957 121.9%	15,861 13,760 115.3%	10,136 8,331 121.7%	
教 育 費	本年 前年 比	47,006 50,716 92.7%	8,813 9,142 96.4%	23,788 22,794 104.4%	36,024 33,327 108.1%	*18 49,047 45,035 108.9%	57,862 72,500 79.8%	*26 83,171 115,348 72.1%	0 1,682 0.0%	
教養娯楽費	本年 前年 比	23,380 20,591 113.5%	25,744 15,956 161.3%	14,651 13,252 110.6%	16,694 21,333 78.3%	*19 18,927 15,486 122.2%	*23 26,369 19,530 135.0%	*27 32,712 37,905 86.3%	*31 38,731 17,703 218.8%	
職業・主婦費	本年 前年 比	36,828 35,042 105.1%	9,509 16,117 59.0%	28,552 34,143 83.6%	*14 38,750 32,743 118.3%	33,312 31,333 106.3%	40,695 37,956 107.2%	46,070 47,348 97.3%	33,000 32,920 100.2%	
自動車関係費	本年 前年 比	46,716 35,301 132.3%	46,057 30,976 148.7%	15,435 17,406 88.7%	*15 57,824 31,807 181.8%	28,595 26,284 108.8%	24,976 55,221 45.2%	*28 78,038 60,210 129.6%	*32 92,652 6,767 1369.2%	
そ の 他	本年 前年 比	6,179 6,159 100.3%	4,365 9,486 46.0%	9,861 3,444 286.3%	7,771 3,991 194.7%	3,773 4,754 79.4%	2,899 12,029 24.1%	*29 9,597 7,302 131.4%	5,189 3,279 158.3%	

※8／冷蔵庫(11万) ※9／化粧品(7.5万) ※10／育児休業復帰金(20万) ※11／住宅ローン繰返済(108万) ※12／冷蔵庫(14万)

※13／化粧品(7.3万) ※14／?(22万) ※15／自動車(56万), ローンボーナス払(10万) ※16／床下換気扇(21万), 冷蔵庫(17万)

※17／歯矯正(29万) ※18／市立高校入学手続金(10万・9万), 大学受験料(20万) ※19／旅行(17万) ※20／ガス給湯器(17万)

※21／?(11万・14万), 成人式貸衣装(11万), 入院(12万) ※22／お年玉(10万) ※23／社会福祉士資格講習(43万) ※24／パソコン(23万)

※25／?(18万), 成人式服(17万) ※26／学費(80万) ※27／旅行(23万) ※28／新車購入(259万) ※29／帰省(18万)

※30／出産祝(20万), 成人祝(5万) ※31／?(26万), 旅行(20万) ※32／?(140万)